

NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会

ごあいさつ ～できることから1歩ずつ～



理事長 川添 茂

新型コロナウイルスの影響は少しずつ落ち着きを見せてきたとは言え、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

また、世界に目を向けるとウクライナではロシアによる侵攻が続いており、世界中に暗い影を投げかけています。一日も早く、平和な日々を取り戻せるよう願うばかりです。

さて、今年もオオムラサキの越冬幼虫が目覚まし、活発な活動を始めています。4月中には、市内幼稚園および小学校への幼虫の配布が終わり、5月13日には昨年コロナのために中止となった総会を無事開催することができました。6月には昨年同様小学校におけるオオムラサキの授業及び市川駅南図書館における観察会を予定しております。特に、観察会には多くの皆様のご来場をお待ちしております。

現在、市川市立中山小学校の全面的なご理解とご協力を頂き、ウサギ小屋をオオムラサキの飼育舎として活用させていただき、準備を進めているところです。この飼育舎は市内でもトップクラスの大きさと広さがあり、今後オオムラサキの自然交配も可能ではないかと期待しているところです。

また、ここで生まれたオオムラサキが、子どもたちの前で、悠々と飛び交う姿を楽しみにしています。



安定した飼育活動を進めるために

村井 吉和

会が設立されてから8年目を迎え、会員数・支援者数も増加しております。川添先生を迎えてからの小学校での活動内容も一層充実してきております。

現在の一番の課題は、幼虫の安定的な確保です。

そのためには、今回改築された中山小学校の飼育小屋でのオオムラサキの自然増殖をぜひ成功させたいと思います。当面は、ハンドペアリングによる幼虫の必要数を確保することが課題です。

皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



オオムラサキ元気に育成中!

現在、ほぼ5齢幼虫になり、エノキの葉をよく食べるようになりました。元気に育ってほしいものです。

2022年度事業計画

- 4月 ・オオムラサキの越冬幼虫入手
・富貴島幼稚園・若宮幼稚園・中山小学校
若宮小学校・大柏小学校へオオムラサキ幼虫
及びエノキの配布(4/22)
- ・市川市自然博物館訪問及び打ち合わせ
- 5月 ・定期総会(5/13)
- ・オオムラサキ通信発行(第11号)
- ・オオムラサキの授業打ち合わせ
- 6月 ・各小学校においてオオムラサキの学習
- ・オオムラサキの展示・観察会(6/23~/26)
- 7月 ・オオムラサキ人工交尾(予定)
- 12月 ・オオムラサキ通信発行(第12号)

オオムラサキ観察会の開催について

- 1.日時 6月23日(木)～6月26日(日)
10時～16時
- 2.場所 市川駅南図書館前(裏面パンフ参照)

ホームページはこちらから

<https://omurasaki-ichikawa.iimdofree.com/>



市川市自然博物館3階

7月頃まで、オオムラサキを観察する事が出来ます。

市川市動植物園にお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。(博物館は動植物園の中にあります。)

支援・協力をお願い

新会員・支援者を募集しています。参加希望者は裏面、参加申込書にてお申込み下さい。(裏面申込書にて)

年会費 ￥1,000
支援金 1口 ￥1,000

事務局

272-0822 市川市宮久保3-3-23
代表者 川添 茂

Tel 090-7189-0188

Mail omurasaki.ichikawa@gmail.com

＜新規会員・支援会員申込書＞

申し込み日 年 月 日

「市川にオオムラサキを生息させる会」の目的に賛同し、会員・支援会員として申し込みます。

お名前	ふりがな
住所	〒 -
電話番号	()
メールアドレス	

*参加申込書に必要事項をご記入の上、下記あてにFAXして下さい。

折り返し、払込取扱票（ゆうちょ銀行）を送付させていただきます。

FAX番号 047-371-5172

川添 茂

＜観察会のお知らせ＞

市川で育ったオオムラサキ観察会

市川で羽化したオオムラサキを観察しに来てください



- ・幼い時から、生物を大切にす
る優しい心を育てましょう。
- ・オオムラサキの幼虫が育つ
エノキを探し大切に育てま
しょう。

市川駅南口図書館前

6月23日(木) -
6月26日(日)
10時 - 16時



- ・市川にオオムラサキは生息していません。
 - ・環境汚染の問題に気づき自然環境保全の大切さを啓発する活動に参加してみませんか？
- *オオムラサキの生育状況により、予告なく中止する事があります。